

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月29日(13:15~14:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 小規模職員 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	2人	人	7人

前回の改善計画	利用開始前のケース会議を行う。利用開始前に、ケアマネから本人・家族から情報を聞き取ってもらう。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用開始前の情報は紙面にて提供されている。しかし、紙面からだとは不明な点が多く、ケアマネと介護職員の中での共有が十分とはいえず、改善の必要がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		7	2	1	10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		7	2	1	10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?		9		1	10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		8	2		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用前にケアマネから個票などの紙面からの情報は得られた。 送迎時に家族と話をするように心がけている。 連絡帳を通じての情報共有 開始から1か月を目安に家人に聞き取りとモニタリングを実施
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 紙面での情報が主で家族、本人の意向がわかりづらい。説明が十分でなくどのようにかかわってよいかわからない。ケアプランに目を通してはいるが、嗜好やプラン内容等利用者全員の把握には至っていない。 静かにされている方は、動きがある人比べて見落としがちである。 自宅での様子が不明な点が多く、対応に困る。ケース会議が行われていない。ケアマネからの情報が不十分で支援が手探りな状況である。 本人からの意向の聞き取りが十分ではない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 利用開始前のケース会議の開催、スタッフ会議にて利用開始後のモニタリングを必ず実施する。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月29日(13:15~14:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 小規模職員 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	1人	5人	1人	7人

前回の改善計画  
ケア会議の開催 24シートに個人の情報を細かく記載し、プランに沿った記録を残していく。

前回の改善計画に対する取組み結果  
ケア会議を定期的に開催することができず、目標に沿った記録となっていない。その結果、経過を追うことが難しい。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?		4	4	2	10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		4	5	1	10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		3	6	1	10
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		1	8	1	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
介護計画書で経過をみている。自宅での様子や利用時の状況を記録に残している。  
本人の意向を確認している。  
変わった様子や関わった状況は記録に残すようにしている。  
家族や本人とのかかわりで意向を聞き取っている。  
利用者の目標に沿った支援ができている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
支援の記録が本人の思いや支援を行っての記録が少ない。計画書の評価がプランに反映されていない。  
ケア会議が定期的に開催されていない。内容が継続されない。  
レク活動が不十分。細かい記録ができていない。  
十分な記録が残せていない。ケアプランや介護計画書の確認が不十分。日々の変化や記録の継続性が薄い。  
個票がみれない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
利用者アンケートを行い、利用者の意向をくみ取る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月29日(13:15~14:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 小規模職員 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	1人	6人	1人	8人

前回の改善計画	個別ケア委員会を立ち上げ、ケア会議で話し合った意見をまとめ、24シートに反映し、自宅、施設での支援に繋げていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	委員会は設置されたが、ケア会議の開催が不十分等であった。本人の気持ちや体調などの変化については、その都度対応を図っていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		2	5	3	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	8	1		10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		5	5		10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?		9	1		10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?		7	3		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 気持ちや体調の変化に応じた支援 職員間での共有、申し送り 手順に沿っての支援が行われている 体調の変化があった際にはすぐに対応ができています。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 介護方法等が共有されていない。自宅での様子が把握できていない。 利用者の入れ替わりが多く、また、体調などの変化が多く情報が把握しきれない。 支援方法にばらつきがある。ケア会議が開催されていない。現場と家族のつながりが薄い。 記録やミーティングの内容がその場限りになりやすい。 コミュニケーションが取れない利用者がある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ケース会議を開催し、状態に合わせた介護計画書の作成、支援の統一を図る。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月29日(13:15~14:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 小規模職員 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	3人	2人	3人	8人

前回の改善計画	今後も地域、家族に向けての情報発信は継続していく。 地域委員会と連携し、ボランティアの受け入れなど検討している。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者自身が地域の方との関係性があるかを十分に把握しておらず、把握する機会も不十分だった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		5	4	1	10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		8	2		10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		5	2	3	10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		6	3	1	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
学校、保育園等への交流 家族への新聞の発行 ケアプラン等を通じて家族との関わりをとっている。 地域行事に参加することができた 会話からの情報収集 自宅にいる時間帯は概ね把握している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ボランティアの受け入れ。地域との関わりが薄い。 独居の方への地域資源の活用。地域とつながっていない方が多い。 外出する機会が持てなかった。 周囲との関係性は見えてこない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
広報誌等による地域、家族への情報発信を行う。 学校、こども園との交流、ボランティア・サークル活動の受け入れを行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年11月29日(13:15~14:00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	小規模職員 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	1人	7人	1人	9人

前回の改善計画	小規模多機能の勉強会をし、事業所の役割の理解を深める。 家族、地域資源を活用し、在宅支援に繋げていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	家族の要望等には可能な限り応じ、柔軟な対応は図っている。地域の資源の活用は十分に行われていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		1	7	2	10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	6	3		10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	1	6	3		10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?		6	4		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 変化を共有し柔軟な支援ができた。家族からの要望に対するサービス提供はできている。利用者のニーズがわかりづらい。 訪看が入ることで相談の軽減につながり、対応がしやすかった。 ケア記録や申し送りの確認 事業所の役割の理解が不十分。家族の意向に合わせた支援になっている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ニーズに合わせた支援 本人自身の意向に沿った支援ができていない。 職員間で支援に対する話し合いをする機会が持てない。 利用されている方々の意見が把握しにくい。 地域資源の活用 記録が不十分で経過が不明瞭
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 小規模の家族向けの交流会を開催し、支援に繋げていく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月29日(13:15~14:00)

6. 連携・協働

メンバー 小規模職員 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	2人	3人	3人	9人

前回の改善計画	外出の企画を定期的に立案し、実行していく。 他施設と協力体制をとり、交流に繋げていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	徐々に施設外の関わりを持てるようになった。交流はオンラインで行うことができたが、外出の機会は少なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?		3	3	3	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	2	1	5	9
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1	2	2	5	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		1	3	6	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること レクリエーションを施設外でも行えた。地域の消防団に参加してもらって防災訓練の実施 病院からのサマリ等を活用した情報共有 地域の方が予防拠点で会議をすることになった。地域の行事に参加できた。 病院との連携、連絡や会議へ参加している。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域のイベントに参加、受け入れができていない。地域への施設からの情報発信ができていない。 地域との関わり。ドライブ、散歩できなかった。 他事業所等一堂に会した会議開催ができなかった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 地域イベントの情報収集をしての参加、外出等の企画を定期的に立案、実行していく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月29日(13:15~14:00)

7. 運営

メンバー 小規模職員 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	2人	2人	3人	8人

前回の改善計画  
・地域の方々に、施設を知ってもらうための方策を検討し、実施していく。

前回の改善計画に対する取組み結果  
施設を知ってもらう取り組みは、小規模としては行うことができなかった。  
利用者・家族の意見等にはその都度対応していた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	1	2	4	2	9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		8	2		10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	2	3	2	9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		2	3	3	8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
苦情への対応ができた。地域の方が会議で利用するようになった。  
意見、苦情は共有し、直している。次に活かしている。  
会議では自分の意見が言えているほうだと思う。  
スタッフ会議の内容を工夫し、意見を出しやすくした施設の状況や地域の情報等の発信の場を設けた

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
地域の方が来られるようになったが、利用者、職員との接点がなかった。  
職員の個人差  
地域の方の意見が把握できていない。  
会議での意見の場を設けたが、意見はあまりあがらない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
地域の方の集まり等に積極的に参加させてもらう。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月29日(13:15~14:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 小規模職員 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	5人	3人	人	8人

前回の改善計画	ヒヤリハットの前段階についても、その都度記載し、係を決めて集計・分析をして予防対策として取り組みを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	ヒヤリハットのその都度の分析は行っている。検討した内容の反映は今後改善していく必要がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか		8	1	1	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	3	2	4	10
③	地域連絡会に参加していますか		1	1	8	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	7	2		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 定期的分析をしている。 業務改善に取り組み、リスクを軽減している。 動きを予測し、動線上にリスクがないかを考え、危険防止。リスク発生時声を掛け合い共有し対応できた。 研修に参加するようにしている。 資格更新のため、研修に参加した。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること プランへの反映に至っていない。予防措置ができていない。ヒヤリハットの認識が不十分 モニタリングが不十分。リスクマネジメントは十分な理解ができていない。 研修参加が十分に反映されていない。 検討した内容が業務に反映しにくい。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ヒヤリハットの前段階についても、その都度記載し、係を決めて集計・分析をして予防対策として取り組みを行う。
---------------	--



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月29日(13:15~14:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 小規模職員 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	5人	3人	1人	9人

前回の改善計画  
毎日の申し送りの際に、その月の目標を唱和し、人権意識を高めていく。

前回の改善計画に対する取組み結果  
人権やプライバシーへの配慮については、具体的な事項を挙げて職員がイメージしたり、共通認識を持てるよう会議等を通じて話をしている。職員間での意見の出し合い等が今後は求められる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	5	5			10
②	虐待は行われていない	6	3	1		10
③	プライバシーが守られている	2	8			10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4	5		1	10
⑤	適正な個人情報の管理ができている	3	7			10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
虐待をやったり、目撃していない。  
身体拘束は見られていない。プライバシーを尊重して個々の対応ができた。  
更衣の際等周りが見えないよう気を付けている。  
大勢の前でのトイレの言葉がけやパットの取り扱い  
研修を通じて再認識している

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
声のトーンや大きさ  
強い口調で話したり、利用者の行動、言動を否定することがある。  
言葉遣い、敬語でないときがある。不穏な方への対応が不安。不穏な方への言葉がけ  
言葉遣いが不適切な時がある  
言葉遣いがきつくなった。相手を誘うとき等

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
スタッフ会議や施設内研修で、人権・プライバシーについて学ぶ機会を設ける。